

【報告基準日】

- ・ 平成26年3月1日

世界遺産一覧表記載資産 保全状況報告書

1. 資産名称

りゅうきゅうおうこく およ かんれんいさんぐん
「琉球王国のグスク及び関連遺産群」

2. 所在地（県及び市町村名）

おきなわけんくにながみぐんなきじんそん なかがみぐんよみたんそん し なかがみぐんきたなかくすくそん
沖縄県国頭郡今帰仁村、中頭郡読谷村、うるま市、中頭郡北中城村

なかがみぐんなかくすくそん な は し なんじょうし
中頭郡中城村、那覇市、南城市

3. 記載年

2000（平成12）年12月2日

4. 評価基準

(ii)、(iii)、(vi)

5. 資産の適用種別（記念工作物、遺跡、建造物群の別、文化的景観の適用の有無）

文化遺産 記念工作物
遺 跡
文化的景観の適用 有

6. 資産に影響を与える要因

<今帰仁城跡>

3.1.1 住宅

コア部分に1件個人住宅がある。数年前に買い上げ等の用地協議を行っているが、値段等の折り合いがつかず、現在のところ交渉には応じていない。

3.8.6 遺産の社会的価値づけ

さくら祭りの開催、演劇やグスクウェディングを行っている。

3.10.1 暴風

3.13.1 影響の小さい研究／モニタリング活動

入城者数の把握、平成22・23年度には動植物等の調査を行っている。

<座喜味城跡>

3.1.1 住宅

高層アパート・マンションの建設、

- 対応：読谷村景観計画による規制（建築物の高さ制限、12m以内）、
3. 1. 1 地元住民個人向けアパートの建設によるスカイラインの浸食
 対応：読谷村座喜味城跡の環境保全に関する条例による規制（すべての工作物の高さ制限、12m以内）
3. 8. 1 城内で土着宗教の参拝が行われる際に火気を使用される（線香等）
 対応：火気をしない参拝（ひじゅるうこー）を呼びかけ
3. 10. 1 台風の襲来
 対応：台風前後の目視による確認、台風襲来後の片付け
3. 13. 1 影響の小さい研究／モニタリング活動
 入城者数の把握。城壁測量
- <勝連城跡>
3. 8. 6 観光/来訪者/レクリエーションの影響
 入場者増により石畳表面の摩耗、石畳道脇の表層土の流亡
 対応：石畳道脇に仮設階段を設置
3. 10. 1 暴風
 石積内栗石の流出
 対応：石積悉皆調査により危険箇所を見極め、今後の整備計画に反映する。
- <中城城跡>
3. 1. 1 住宅
 村の景観条例（北中城村全村植物公苑づくり条例）により対応。
3. 14 その他の要因（都市公園建設）
 対応：沖縄県の公園開発部署と景観保護等について随時調整を行っている。
3. 10. 1 及び 3. 10. 7
 城郭南側は高さ 15m程の琉球石灰岩の切り立った崖となっており、その崖面に多くの亀裂が見られる。これらの亀裂は経年劣化が原因と考えられ、資産の長期保存に影響を及ぼす可能性がある。
 対応：最も大きな亀裂に平成 25 年度から岩盤動態観測計を設置し、5 年程を目処に専門家による長期観測を実施している。大きな変位があった場合は、その対応策を検討していく。
- <首里城跡・園比屋武御嶽石門・玉陵・識名園>
3. 1. 1
 高層建築・都市の開発・スカイラインの侵食等については、那覇市都市景観条例・那覇市景観計画景観ガイドラインで景観に関する基本的な考えを示している。
3. 1. 5
 玉陵のガイダンス施設は、開館以来展示替えが行われていないため、定期的な展示替えを行う計画である。
3. 8. 1
 向氏仁淵堂金武御殿門中会が清明際の祭祀のため玉陵に入園する場合、事前に申請をしてもらい、混乱が生じないように配慮している。

3.8.6

識名園の活用として、琉装による写真撮影や挙式を行っている。識名園の歴史・文化的な価値を理解してもらい識名園に相応しい伝統的な挙式が行えるよう、指導している。

3.9.1

不法侵入や放火等を未然に防ぐため、夜間警備の常駐を行っている。

3.11.6

毎年「文化財防火デー」の日には、識名園で消防訓練を実施している。

3.13.1

玉陵・識名園の入場者数の調査

アンケート内容を見直し、玉陵・識名園の両施設で実施。

園内の池の水の改善と水質調査

<齋場御嶽>

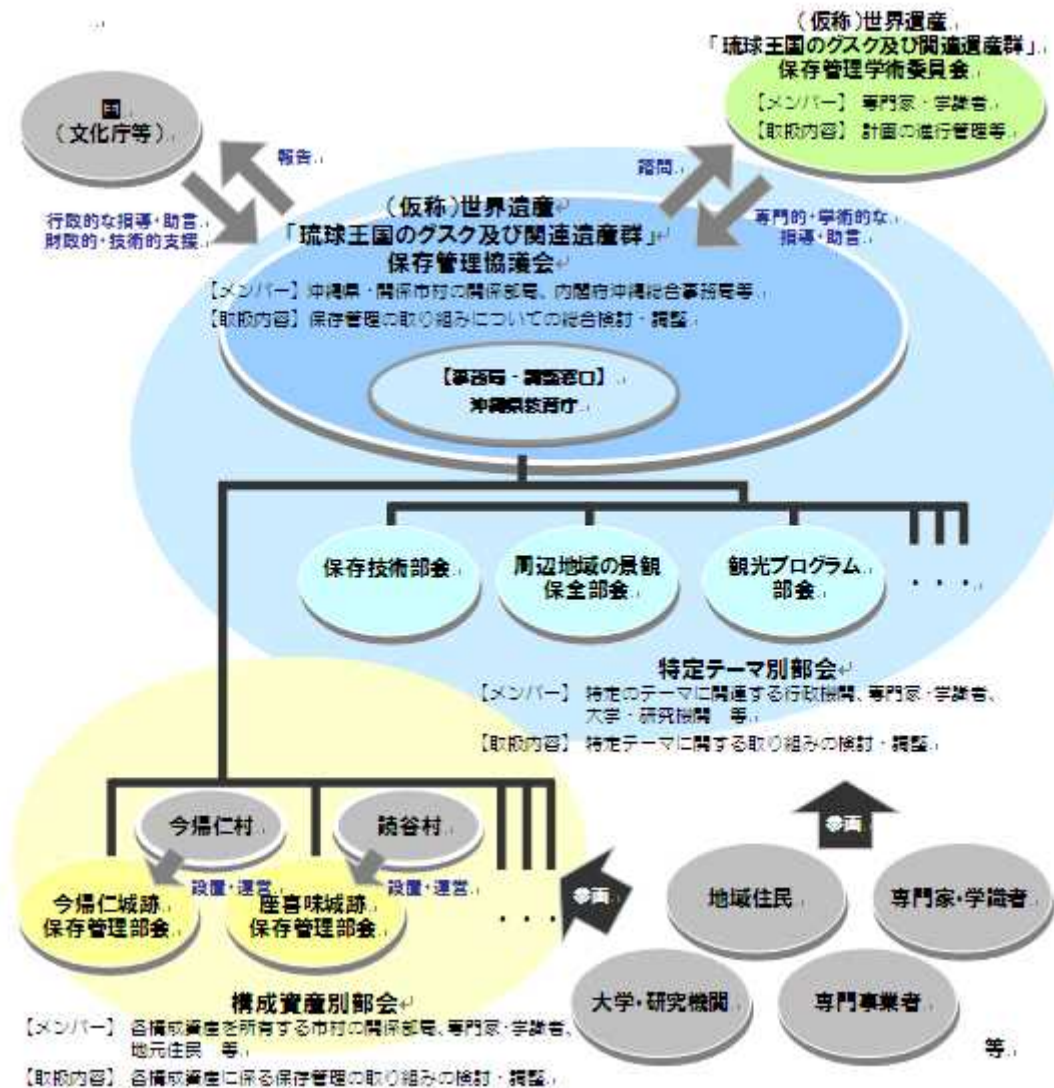
3.10.1 石畳参道脇の表層土が台風・大雨等により流亡しており、土嚢袋を補填して対応している。

3.8.6 観光客増により石畳表面が摩耗している。また、祈りの場としての神聖な雰囲気は阻害されている。対応については、年6日間の休息日を設定して保全に努めたり、管理人を配置してマナー向上に努めている。石畳摩耗については、今後修理する方向で検討が必要である。

7. 保存管理体制の状況

<包括的保存管理体制>

平成25年3月に策定した包括的保存管理計画に基づき、包括的な保存管理体制を関連市村、部局等と調整・整備中である。包括的保存管理計画で示された「保存管理協議会」、「保存管理学会委員会」等の保存管理体制について記載する。



<今帰仁城跡>

- ①今帰仁村教育委員会社会教育課文化財係
- ②有識者によって構成される今帰仁城跡調査研究整備委員会を設置し、事務局（今帰仁村）の整備案提示、許可等の指示に従って整備を行っている。定期的に世界遺産関係市町村連絡会議に参加。

<座喜味城跡>

- ①読谷村教育委員会文化振興課
- ②読谷村文化財保護委員会

<勝連城跡>

- ①うるま市教育委員会文化課
- ②考古学、近世歴史学、建造物の専門家で構成される「勝連城跡整備委員会」を設置し、年2回程度、会議を開催し、勝連城跡の保存管理について検討している。

<中城城跡>

- ①中城村教育委員会生涯学習課

北中城村教育委員会生涯学習課

中城城跡共同管理協議会（中城村・北中城村）

②中城城跡整備委員会（造園学、考古学、歴史学、建築学等の有識者7名で構成）

<首里城跡・園比屋武御嶽石門・玉陵・識名園>

①那覇市市民文化部文化財課

②該当なし

<斎場御嶽>

①沖縄県南城市教育委員会文化課

②なし

8. 保護措置

<今帰仁城跡>

景観法に基づく今帰仁村景観計画の策定 平成25年3月

<座喜味城跡>

読谷村座喜味城跡の環境保全に関する条例（平成10年7月1日）

読谷村座喜味城跡の環境保全に関する条例（平成13年7月23日、改正平成21年3月31日）

読谷村景観条例（平成21年3月31日）

<勝連城跡>

「勝連城跡の環境保全に関する条例」 平成17年4月1日制定

範囲－勝連城跡一帯

「勝連城跡の環境保全に関する条例施行規則」 平成17年4月1日制定

範囲－沖縄県うるま市勝連南風原助加屋、御段、外当、樋川、上原、釜尻、予備の一部地域及び元島の全域

「うるま市景観条例」 平成23年3月18日

「うるま市景観条例施行規則」 平成23年6月21日

<中城城跡>

中城村景観計画の策定 平成24年3月

<首里城跡・園比屋武御嶽石門・玉陵・識名園>

那覇市世界遺産周辺整備計画の策定 平成15年3月

第4次那覇市総合計画の策定 平成20年4月

景観法に基づく那覇市景観計画の策定 平成23年5月

<斎場御嶽>

南城市開発事業手続条例

平成22年10月15日制定 斎場御嶽及び周辺地区

南城市特定用途制限地域における建築物等の制限に関する条例

平成21年12月14日制定

南城市都市計画マスタープラン 平成21年11月策定

景観まちづくり計画 平成24年3月策定

9. 予算措置

※整備事業費、管理事業費を含む。首里城跡は内閣府整備事業費を含む。

<今帰仁城跡>

平成21年度 65,000千円

平成22年度 65,000千円

平成23年度 52,000千円

平成24年度 33,000千円

平成25年度 40,000千円

<座喜味城跡>

平成21年度 1,447千円

平成22年度 1,643千円

平成23年度 1,511千円

平成24年度 3,074千円

平成25年度 30,570千円

<勝連城跡>

平成21年度 68,919千円

平成22年度 82,360千円

平成23年度 73,376千円

平成24年度 67,316千円

平成25年度 65,329千円

<中城城跡>

平成21年度 63,178千円

平成22年度 50,990千円

平成23年度 57,849千円

平成24年度 74,784千円

平成25年度 98,553千円

<首里城跡（県業務委託費）>

平成21年度 13,057千円

平成22年度 13,673千円

平成23年度 13,431千円

平成24年度 13,651千円

平成25年度 13,800千円

<首里城跡（内閣府整備・維持事業費）>

平成21年度 333,989千円

平成22年度 402,277千円

平成23年度 406,030千円

平成24年度 782,308千円

平成25年度 579,170千円

<玉陵・園比屋武御嶽石門・識名園>

平成21年度 85,498千円

平成22年度 65,301 千円
平成23年度 51,590 千円
平成24年度 67,257 千円
平成25年度 60,258 千円

< 齋場御嶽 >

平成21年度 2,501 千円
平成22年度 1,009 千円
平成23年度 4,650 千円
平成24年度 95,460 千円
平成25年度 29,888 千円

【9 資産総額】

平成21年度 633,589 千円
平成22年度 682,253 千円
平成23年度 660,437 千円
平成24年度 1,136,850 千円
平成25年度 917,568 千円

10. 来訪者の状況

平成21年度 3,106,660 人
平成22年度 3,038,851 人
平成23年度 2,966,917 人
平成24年度 3,277,292 人
平成25年度 3,495,428 人

11. その他

世界遺産解説会 3月16日 (識名園・玉陵)